

矢倉団地 C 棟 1 7 号室改修工事

図面番号	図 面 名 称
1	特記仕様書（ 1 ）
2	特記仕様書（ 2 ）
3	位置図、配置図
4	既存平面図
5	改修平面図

特 記 事 項				特 記 事 項											
章	項 目			章	項 目										
	⑪ 材料製品等	・調査結果は3年間保存すること。 ・調査結果の概要を公衆が見やすい場所に掲示すること。 ・分析によりアスベスト含有調査を行う場合は、JIS A 1481-1によること。 3)表示、掲示は次のとおり行うこと。 ・事前調査結果の概要を公衆が見やすい場所に掲示する。 ・「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ」を労働者及び周辺住民の見やすい場所に掲示する。 ・作業に従事する労働者への注意事項を見やすい場所に掲示する。			⑬ 火災保険	② 工事写真はしゅん工、着工前、資材、施工状況の順に整理する。 ・しゅん工については、工事目的物の状態が、また、資材、施工状況等については、不可視部分の出来高が写真で的確に確認できること。 ③ 工事写真の撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領」によること。 <table><tr><th>区 分</th><th>サ イ ズ</th></tr><tr><td>着 工 前</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr><tr><td>工 事 中</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr><tr><td>竣 工</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr></table> ⑤ 工事完成撮影は、専門家に（ よる ・ よらない ）ものとする。 ⑥ 本工事に伴う諸官公署への各種申請は、請負業者が行うものとし、費用（完了検査手数料等）については、請負者の負担とする。 本工事の着手に際し、火災保険等（火災保険、建設工事保険その他の保険（これに準ずるものを含む。））を請負額に応じて付保する。 ① 対象物 ・工事目的物及び工事材料（支給材料を含む）について付保する。 ② 保険除外工事 次に掲げる単独工事については、付保を除外できる。 ・杭及び基礎工事・コンクリート躯体工事・屋外付帯工事・その他実状を判断のうえ必要がないと認めた場合（外壁補修工事等） ③ 付保する時期及び金額 ・鉄筋コンクリート造の場合は躯体工事完成時に、木造及び鉄骨造の場合は基礎工事完了時に、請負金額相当額を付保する。また、模様替え工事等については、工事着手時に請負金額相当額を付保する。 ④ 保険終期 ・工事完成期日に14日を加えた期日とする。なお、工期延伸した場合には保険の期間も延長する。 ⑤ その他 ・付保する時期以降は出来高払いを行う場合は、受注者は保険契約の証券の写しを出来高払いの書類に添付する。 ・建設工事保険に付保した場合は、火災保険に付保したものとみなす。	区 分	サ イ ズ	着 工 前	カラー、手札版又はサービスサイズ	工 事 中	カラー、手札版又はサービスサイズ	竣 工	カラー、手札版又はサービスサイズ	
	区 分	サ イ ズ													
	着 工 前	カラー、手札版又はサービスサイズ													
	工 事 中	カラー、手札版又はサービスサイズ													
	竣 工	カラー、手札版又はサービスサイズ													
⑫ 化学物質を発散する 建築材料等	本工事に使用する建築材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の①から⑤を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ② 保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ③ 接着剤は、フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシルを含有しない揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ④ 塗料（塗り床を含む）は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ⑤ ①、③及び④の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。			2章 仮設工事	① 工事用水、電力等	① 既存電力利用（ 出来る ・ 出来ない ） 、電気料金（ 有償 ・ 無償 ） ただし、施設管理者と協議すること。 ② 既存用水利用（ 出来る ・ 出来ない ） 、水道料金（ 有償 ・ 無償 ） ただし、施設管理者と協議すること。									
⑬ 施工	① 近隣住民等に周知・案内を行うこと。 ② 設計図書に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、標記載の「疑義に対する協議等」による。 ③ 工事現場に監督員は常駐できないので、疑問な点、その他打合せ決定を要する事項は、監督員の出向いた時、又は営繕課へ問い合わせ、工事に遺漏のないようにすること。 ④ 品質管理は、適切な時期に品質計画に基づき、確認、試験又は検査を行うこと。結果が管理値を外れるなど疑義が生じた場合は、品質計画にしたがって適切な処理を施すこと。また、その原因を検討し、再発防止のための必要な処置をとること。 ⑤ 施工にあたっては、設計図書に従って忠実に施工すること。不都合な工法等を発見した場合は、工事が進行済みであっても根本的な手直しを命ずるので、注意して施工すること。手直し工事は、受注者の責任において実施し、それに要する費用は受注者の負担とする。 ⑥ 本工事の施工及び管理にあたり法規上必要となる有資格者については、工事着手前に資格者名簿及びその証明書等を監督員に提出すること。 ⑦ 設計図書（各施工計画書を含む）に定められた工程が完了した時、報告書を提出し、監督員の検査等を受け、承諾を受けて次の工程に進むこと。 ⑧ 試験等によらなければ確認できない工事（製品）については、試験等計画書（施工計画書に記載）を提出し、監督員の承諾を受け試験を行い、その結果を報告し承認を得ること。		② 工事車両用駐車場資材置場 現場事務用地等			① 同用地は、（図示の場所に ・ 用意していないので業者にて ）設けること。ただし、施設管理者と協議すること。									
⑭ 工事看板等	① 工事現場には、工事看板を監督員の指示に従って見やすい場所に設けること。														
⑮ 工事検査及び技術検査	① 鳴門市工事検査規定及び鳴門市工事検査基準に基づき検査を受けること。														
⑯ 完成図等	① 提出書類 ・工事写真（写真帳1部（ 着手前 ・ 工事中 ・ 竣工 ） 、電子データ1部） ・使用材料一覧表（ 1部、うち電子データ1部） ・保全に関する資料 ・その他監督員が指示する図書														
MEMO		鳴門市 都市建設部 まちづくり課		工 事 名	矢倉団地C棟17号室改修工事	図面名称	特記仕様書（2）								
					縮尺	NO. 2									



5,695		
2,870	900	1,925

居室 3 帖

床	畳、下地合板、床下地組撤去(大引き上部)
壁	(北・東面)仕上げ合板、鴨居撤去 (南・西面)既存
天井	既存
備考	敷居撤去、(押入)片引き襖・片開き天袋襖撤去 照明ローゼット、火災警報器、コンセント撤去

居室 6 帖 (1)

床	畳、下地合板、床下地組撤去（大引き上部）
壁	既存
天井	既存
備考	敷居撤去、引違い天袋襖撤去 （押入北面）壁合板撤去 照明ローゼット、火災警報器、コンセント、エアコン電源コード撤去 エアコン室内機取付パネル撤去

玄関・廊下

床	塩ビ合板、床下地組撤去（大引き上部）
壁	既存
天井	塗装合板、下地組撤去
備考	框撤去 照明器具、分電盤、チャーム、スイッチ撤去

居室 6 帖 (2)

床	畳、下地合板、床下地組（大引き上部）
壁	既存
天井	杉桤天井板、下地組、天井横桟撤去
備考	敷居撤去 照明ロゼット、火災警報器、コンセント、アンテナ配線フット撤去

台所

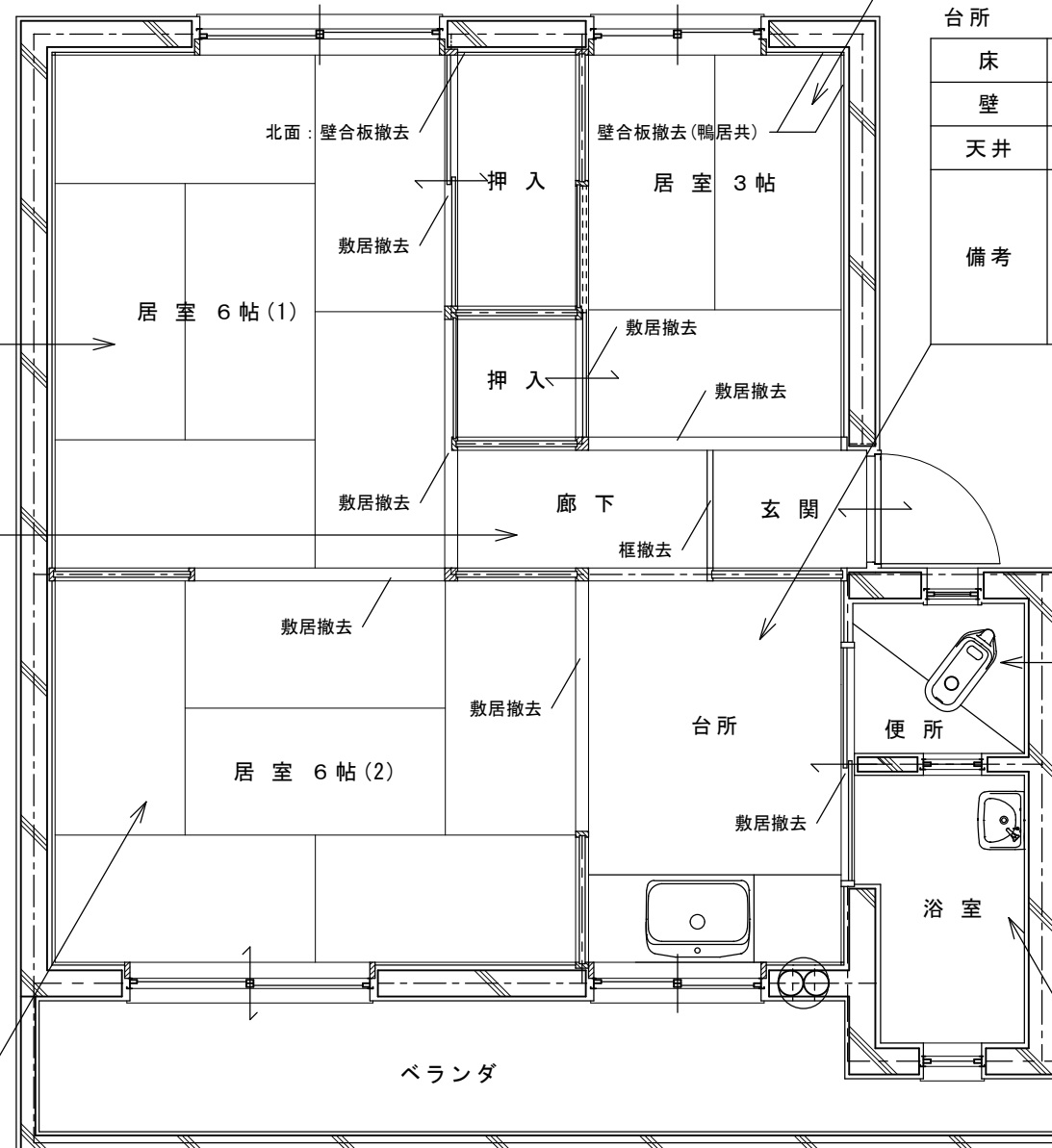
床	カーペット、塩ビ合板、床下地組撤去（大引き上部）
壁	既存
天井	スレートボード、天井下地組撤去
備考	敷居撤去、引違い戸撤去（浴室・便所） 流し台、吊戸棚撤去 換気扇、水栓、ガスソック、ガス警報器撤去 照明器具（天井、流し元灯）、コンセント、スイッチ類撤去

便所

床	塩ビシート撤去
壁	既存
天井	既存
備考	和風大便器、紙巻器撤去 手洗器、水栓、排水金具撤去 照明器具撤去

浴室

床	既存
壁	既存
天井	既存
備考	洗面器、化粧棚、化粧鏡撤去 照明器具撤去（天井、壁） 排水トラップ*撤去



3,770	1,825	1,335
6.930		

2, 040	1, 305	900	900	1, 915
7, 060				

MEMO	鳴門市 都市建設部 まちづくり課	工事名	矢倉団地C棟17号室改修工事	図面名称	既存平面図
				縮尺	N0. 4



6,525

3,715

2,810

535

居室 6 帖 (1)

床	床下地組、ラワン合板 (1 類) t-12 張り (畳下地)
壁	ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り
天井	既存のまま
備考	敷居 (押入共) (押入北面)ラワン合板 (1 類) t-5.5 張り (押入 床・中段)ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り 照明ローゼット、コンセント

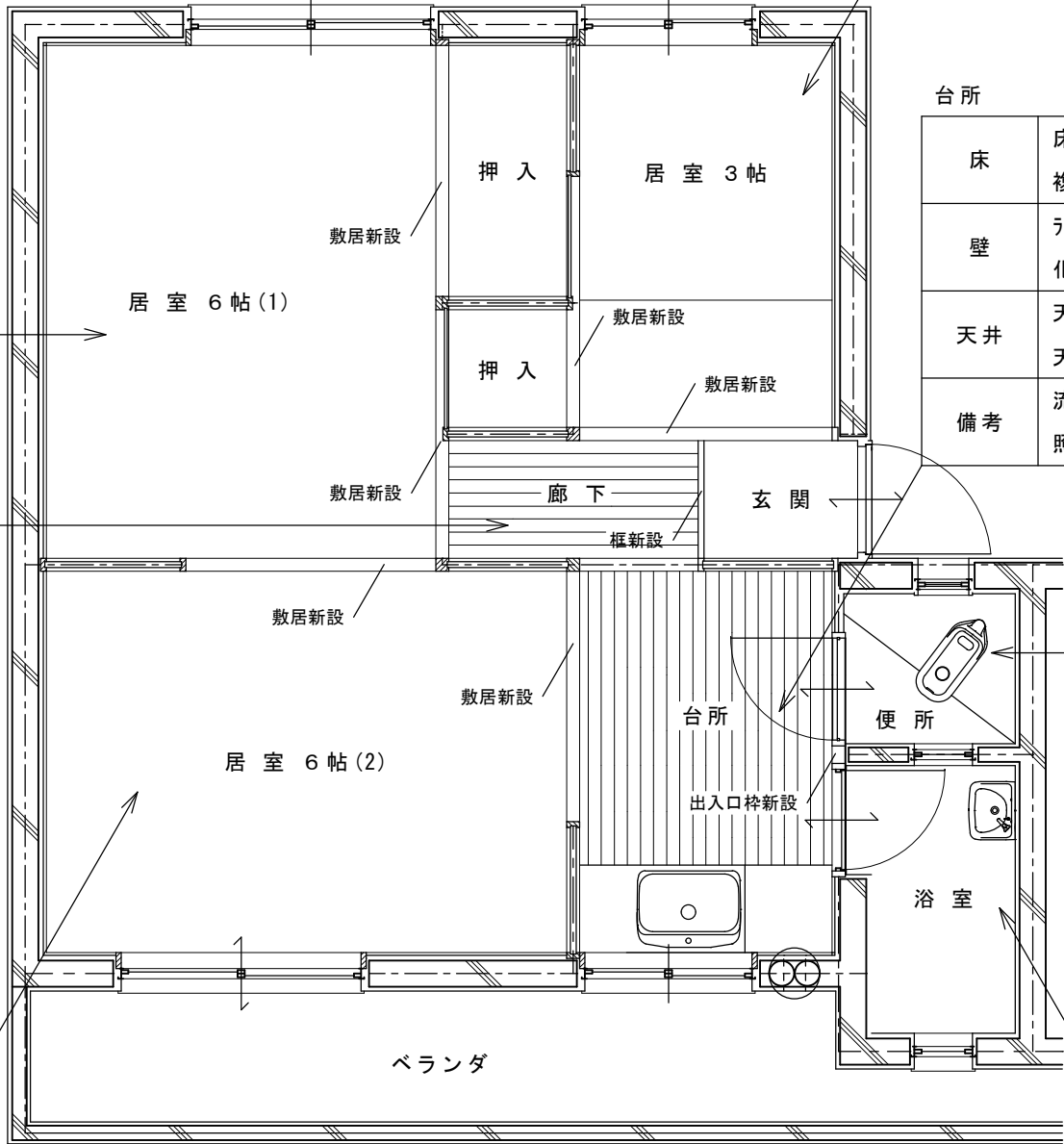
玄関・廊下

床	床下地組、ラワン合板 (1 類) t-12 張り下地 複合フローリング (天然木化粧) t-12 張り
壁	ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り
天井	天井下地組、石膏ボード t-9.5 張り下地・クロス貼り クロス貼り、天井廻り縁 (塩ビ)
備考	框、(玄関ドア廻り壁・天井) EP-G 塗り (玄関ドア内側) DP 塗り 分電盤、スイッチ、チャイム

居室 6 帖 (2)

床	床下地組、ラワン合板 (1 類) t-12 張り (畳下地)
壁	ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り
天井	天井下地組、石膏ボード t-9.5 張り下地・クロス貼り 天井廻り縁 (塩ビ)
備考	敷居、照明ローゼット、コンセント、アンテナ配線プレート

5,695		
2,870	900	1,925



居室 3 帖

床	床下地組、ラワン合板 (1 類) t-12 張り (畳下地)
壁	(北・東面)胴縁下地、ラワン合板 (1 類) t-5.5 張り (南・西面)ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り
天井	既存
備考	敷居 (押入共)、付鴨居 照明ローゼット、コンセント

台所

床	床下地組、ラワン合板 (1 類) t-12 張り下地 複合フローリング (天然木化粧) t-12 張り
壁	ラワン合板 (1 類) t-5.5 増し張り 化粧けい酸カルシウム板 t-6 増し張り (流し台廻り 3 面)
天井	天井下地組、石膏ボード t-9.5 張り下地・クロス貼り 天井廻り縁 (塩ビ)
備考	流し台・カバー、コンロ台・バックガード、換気扇、吊戸棚 照明器具 (天井、流し元灯)、スイッチ、コンセント、ガスコック

便所

床	塗膜防水
壁	EP-G 塗り、塗膜防水 (立上り H=300)
天井	SOP 塗り
備考	(天井廻り縁・木製額縁) SOP 塗り (配管) SOP 塗り 和風大便器、紙巻器 手洗器 (隅付き)、水栓、排水金具 片開きフラッシュドア (額入り)、出入口枠共

浴室

床	塗膜防水
壁	EP-G 塗り、塗膜防水 (立上り H=300)
天井	EP-G 塗り
備考	(天井廻り縁・木製額縁) SOP 塗り (配管) SOP 塗り 洗面器、化粧棚、化粧鏡、排水トラップ 浴室片開き戸、出入口枠共

1,915

900

900

1,305

2,040

7,060

3,770	1,825	1,335
6,930		

※ 既存木部 (SOP 塗り部を除く) : 柱、鴨居、廻り縁等は染み抜き、清め洗い
床下地組 : 防腐・防カビ・防虫処理

MEMO

鳴門市 都市建設部 まちづくり課

工 事 名

矢倉団地 C 棟 1 7 号室改修工事

図面名称 改修平面図

縮尺

NO. 5